

至誠館大学

科目名	解剖学			コード			
英語表記	Anatomy						
担当教員名	井川 貴裕			年度	平成28年度		
基準年次	1年次	開講期	後期	単位数	2		
授業形態	講義	授業形式		履修形態	選択		
授業概要							
解剖学は基礎医学の一つであり、人体の構造について学ぶ学問である。人体の中から特に運動に関わる骨、関節、筋などの運動器および肺、心臓などの呼吸器循環器を中心として、構造的特徴について解説する。また、動きの特性や構造的原因によって発生するスポーツ障害についても学習し理解する。							
到達目標							
人体の形態や構造を学ぶことによって、ヒトの身体活動の特徴を分析し、考察できる能力を身につけることを目標とする。さらに、運動によって生じる外傷や障害についても学習し、その予防方法を理解することを目指す。							
授業計画							
第1回	解剖学について						
第2回	骨格筋の基礎						
第3回	関節の構造と関節運動						
第4回	股関節の構造と筋群						
第5回	膝関節の構造と筋群						
第6回	足関節の構造と筋群						
第7回	体幹部の筋群						
第8回	肩関節の構造と筋群						
第9回	肘関節の構造と筋群						
第10回	手関節の構造と筋群						
第11回	内臓(消化器、内分泌器)						
第12回	呼吸循環系(呼吸器、心臓)						
第13回	神経系(脊髄、脳、末梢神経)						
第14回	感覚器(視覚器、平衡感覚器)						
第15回	まとめ						
評価方法と基準			評価項目と割合(%)				
出席、授業態度、レポート、試験を総合的に判断して評価する			出席	授業態度	レポート	期末試験	その他
			20	20	10	50	
授業外学習			テキスト、教材				
			必要に応じて資料を配布する				
参考書			受講生へのメッセージ				
C.Wトンプソン「身体運動の機能解剖」医道の日本社							
キーワード							